

I. 事業評価総括表

(単位:円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|----------------------------|------------------------------|--------------------|-------------|-----------|--------------------|
| 1 | 六 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | 出水市総合医療センター災害派遣医療チーム用自動車整備事業 | 出水市 | 4,500,000 | 4,500,000 | 市総事業費 6,046,230 |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | | |
|-----------------------|----------------------------|--|------------------------|-----------|--|
| 1 | 六 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | 出水市総合医療センター災害派遣医療チーム用自動車整備事業 | | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 出水市 | | | |
| 交付金事業実施場所 | | 出水市明神町 | | | |
| 交付金事業の概要 | | <p>災害現場での円滑な活動等により地域住民の福祉の向上を図るため、市の災害派遣医療チームが使用するDMAT出動に対応する専用車両を1台整備する事業に交付金を充当します。</p> <p>災害派遣医療チーム用自動車整備 1台</p> | | | |
| 総事業費 | | 6,046,230 | 交付金充当額 | 4,500,000 | |
| | | | うち文部科学省分 | | |
| | | | うち経済産業省分 | 4,500,000 | |
| 交付金事業の成果目標 | | <p>災害派遣医療チームの機能向上、患者搬送機能を有した新しい車両の整備をととして地域住民及び入院患者等の福祉の向上を図ります。</p> <p>また、サイレン・赤色灯の装備により緊急走行が可能となるほか、ストレッチャーが装備されることにより、災害現場での活動の幅が広がるなど、災害時の医療体制の充実が期待され、地域住民の福祉の向上に寄与します。</p> | | | |
| 交付金事業の成果指標 | | <p>県内外で開催される災害派遣医療チームの訓練参加回数を現状の年平均3.5回から5回に増やすことにより、隊員の技能向上を図ります。</p> | | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | <p>本交付金の活用により、自動車整備費の一部に充当することができました。事業の実施により、災害派遣医療チームの機能向上、患者搬送機能を有した車両を整備することができ、災害現場での活動の幅が広がり、災害時の医療体制の充実が図られました。平成29年度の災害派遣医療チームの訓練参加回数は熊本地震災害の災害復旧活動の影響で3回となり、平成28年度から1回減少しましたが、平成30年度は6回計画しています。引き続き、隊員の技能向上に努め、継続することで災害時の医療体制の充実及び地域住民の福祉の向上を図る予定です。</p> | | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法等 | 契約の相手方 | 契約金額 | |
| 自動車購入 | | 一般競争入札 | 熊本トヨペット株式会社水俣店 | 6,000,000 | |
| 自動車重量税等 | | 公租公課・法定費用 | | 46,230 | |
| | | 計 | | 6,046,230 | |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | 無 | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 無 | |

I. 事業評価総括表

(単位:円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|--------------------------|-----------------------|--------------------|-------------|------------|--------------------|
| 1 | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | 出水市総合医療センター施設空調設備更新事業 | 出水市 | 40,900,000 | 40,900,000 | 総事業費 46,440,000 |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | | |
|-----------------------|--------------------------|---|------------------------|------------|---|
| 1 | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 | 出水市総合医療センター施設空調設備更新事業 | | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 出水市 | | | |
| 交付金事業実施場所 | | 出水市明神町520番地 | | | |
| 交付金事業の概要 | | <p>病院設備の整備をととして入院・外来患者及びその家族等に安定した医療環境を提供するため、老朽化による不具合が生じている空調設備を更新する事業に交付金を充当します。</p> <p>空調機設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット型空気調和機(縦型) 9台 ・ユニット型空気調和機(横型) 3台 <p>ダクト設備、配管設備一式含む</p> | | | |
| 総事業費 | | 46,440,000 | 交付金充当額 | 40,900,000 | |
| | | | うち文部科学省分 | | |
| | | | うち経済産業省分 | 40,900,000 | |
| 交付金事業の成果目標 | | 病院設備の整備をととして入院・外来患者及びその家族等に安定した医療環境を提供することにより、すべての市民がいつでも安心して医療サービスが受けられるよう、医療の質の向上、医療体制の環境をととのえ、地域住民の福祉の向上を図ります。 | | | |
| 交付金事業の成果指標 | | 院内の冷暖房に関するアンケート質問に「快適」と回答した入院・外来患者数の割合68%(H27年度実績)を73%に改善し、患者満足度の向上を図りたい。 | | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用により、病院設備の整備費の一部に充当することができました。利用者からは、安定した医療環境が提供され、いつでも安心して医療サービスが受けられることに満足度が向上しており、平成29年度のアンケート調査による患者満足度は「快適」と80%が回答しており、平成27年度を12ポイント上回りました。今後も、病院設備の整備とともに、医療の質の向上、医療体制の環境を整え、地域住民の福祉の向上を図ることを継続することとします。 | | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法等 | | 契約の相手方 | |
| 空調設備工事 | | 一般競争入札 | | 株式会社岩崎電設 | |
| | | | | 46,440,000 | |
| | | 計 | | 46,440,000 | |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | 無 | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | 無 |

I. 事業評価総括表

(単位:円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に要した 経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|------------------------------|---------------|------------------------|-----------------|-----------|--------------------|
| 1 | 公用施設に係る整備 維持補修又は運営等 措置 | 市道西大野原西町線舗装工事 | 出水市 | 5,827,000 | 5,827,000 | 市総事業費 5,940,000 |
| 2 | 公用施設に係る整備 維持補修又は運営等 措置 | 市道龍光寺野添線舗装工事 | 出水市 | 3,600,000 | 3,600,000 | 市総事業費 4,098,000 |
| 3 | 公用施設に係る整備 維持補修又は運営等 措置 | 市道田多園樋渡線舗装工事 | 出水市 | 3,200,000 | 3,200,000 | 市総事業費 3,388,000 |
| 4 | 公用施設に係る整備 維持補修又は運営等 措置 | 市道石坂大和線側溝整備工事 | 出水市 | 3,900,000 | 3,900,000 | 市総事業費 4,003,000 |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | |
|-----------------------|----------------------|---|------------------------|-----------|
| 1 | 公用施設に係る整備維持補修又は運営等措置 | 市道西大野原西町線舗装工事 | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 出水市 | | |
| 交付金事業実施場所 | | 出水市西出水町地内 | | |
| 交付金事業の概要 | | 市道西大野原西町線は、県道荘上鯖淵線と市道八幡花立線とを結ぶ生活道路であり、周辺部には小学校や高等学校等があることから通学路としても利用されていますが、交通量も多く、経年劣化によるひび割れ等の路面損傷が著しいことから、道路舗装工事を実施する改修事業に交付金を充当します。 アスファルト舗装工 L=220m W=5.2~7.7m A=1,210㎡ | | |
| 総事業費 | | 交付金充当額 | | 5,827,000 |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | | 5,827,000 |
| 交付金事業の成果目標 | | 本市では、第一次出水市総合計画(後期計画)に基づき、市道の改良及び舗装の更新により、生活環境の改善に取り組んでいます。当該路線は、住民の生活に密着した生活道路であると同時に、市地域防災計画において、避難路にも指定されている路線であり、舗装工事を行うことにより道路の適切な維持管理がなされ、道路通行の安全が確保されることが期待され、住民生活の利便性向上並びに地域住民の福祉の向上が図られます。 | | |
| 交付金事業の成果指標 | | 市道西大野原西町線(2,392m)の要補修区間:平成28年度 32% → 平成29年度 23% | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用により、道路舗装工事費の一部に充当することができました。市道の舗装の更新により道路の適正な管理及び道路通行の安全が確保され、成果指標である当該路線の要補修率23%を達成したことにより、住民生活の生活環境の改善が図られました。引き続き、道路整備事業に取り組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法等 | 契約の相手方 | 契約金額 |
| 道路工事 | | 指名競争入札 | 有限会社轟木建設 | 5,940,000 |
| | | | | |
| | | 計 | | 5,940,000 |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | 無 | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 無 |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | | |
|-----------------------|----------------------|--|--|------------------------|--|
| 2 | 公用施設に係る整備維持補修又は運営等措置 | 市道龍光寺野添線舗装工事 | | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 出水市 | | | |
| 交付金事業実施場所 | | 出水市向江町地内 | | | |
| 交付金事業の概要 | | <p>本路線は、市道西ノ口上町線から国道328号を交差して市道野添上中線を結ぶ生活道路であり、中・高等学校の通学路としても利用されていますが、経年劣化によるひび割れ等の路面損傷が著しいため、舗装補修の更新を行うとともに、路肩法面下農地と路面とに落差が生じていることから、防護柵設置を実施する改修事業に交付金を充当します。</p> <p>アスファルト舗装工 L=87.3m W=3.9~6.2m A=461㎡ ガードレール L=53m</p> | | | |
| 総事業費 | | 交付金充当額 | | 3,600,000 | |
| | | うち文部科学省分 | | | |
| | | うち経済産業省分 | | 3,600,000 | |
| 交付金事業の成果目標 | | 本市では、第一次出水市総合計画(後期計画)に基づき、市道の改良及び舗装の更新により、生活環境の改善に取り組んでいる。当該路線は、道路整備後20年以上経過していることから、舗装工事及び防護柵設置を行うことにより、道路の適切な維持管理がなされ、道路通行の安全性及び快適性の向上が期待され、住民生活の利便性向上並びに地域住民の福祉の向上が図られます。 | | | |
| 交付金事業の成果指標 | | 市道龍光寺野添線(696m)の要補修区間:平成28年度 68% → 平成29年度 55% | | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用により、道路舗装工事費及び防護柵設置費の一部に充当することができました。市道の舗装の更新により道路の適正な管理及び道路通行の安全が確保され、成果指標である当該路線の要補修率55%を達成したことにより、住民生活の生活環境の改善が図られました。引き続き、道路整備事業に取り組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 | | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法等 | | 契約の相手方 | |
| 道路工事 | | 指名競争入札 | | 有限会社三和住設 | |
| | | | | | |
| | | 計 | | 4,098,000 | |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | 無 | | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | |
| | | | | 無 | |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | | |
|-----------------------|----------------------|---|--|------------------------|--|
| 3 | 公用施設に係る整備維持補修又は運営等措置 | 市道田多園樋渡線舗装工事 | | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 出水市 | | | |
| 交付金事業実施場所 | | 出水市野田町下名地内 | | | |
| 交付金事業の概要 | | <p>本路線は、国道504号や県道荒崎田代線に通ずる生活道路であるほか、沿線及び周辺には肥薩おれんじ鉄道の野田郷駅、病院、高等学校等の施設があることから、それらの施設利用をする車両通行にも利用されていますが、経年劣化によるひび割れ等の路面損傷が著しいため、舗装補修の更新を実施する改修事業に交付金を充当します。</p> <p>アスファルト舗装工 L=112.4m W=4.2~5.1m A=500㎡</p> | | | |
| 総事業費 | | 交付金充当額 | | 3,200,000 | |
| | | うち文部科学省分 | | | |
| | | うち経済産業省分 | | 3,200,000 | |
| 交付金事業の成果目標 | | 本市では、第一次出水市総合計画(後期計画)に基づき、市道の改良及び舗装の更新により、生活環境の改善に取り組んでいる。当該路線は、道路整備後20年以上が経過していることから、舗装工事の実施により道路通行の安全性、快適性の確保されることが期待され、住民生活の向上並びに地域住民の福祉の向上が図られます。 | | | |
| 交付金事業の成果指標 | | 市道田多園樋渡線(1,245m)の要補修区間:平成28年度 47% → 平成29年度 38% | | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用により、道路舗装工事費の一部に充当することができました。市道の舗装の更新により道路の適正な管理及び道路通行の安全が確保され、成果指標である当該路線の要補修率38%を達成したことにより、住民生活の生活環境の改善が図られました。引き続き、道路整備事業に取り組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 | | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法等 | | 契約の相手方 | |
| 道路工事 | | 指名競争入札 | | 有限会社川窪建設 | |
| | | | | | |
| | | 計 | | 3,388,000 | |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | 無 | | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | |
| | | | | 無 | |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | |
|-----------------------|----------------------|---|------------------------|-----------|
| 4 | 公用施設に係る整備維持補修又は運営等措置 | 市道石坂大和線側溝整備工事 | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 出水市 | | |
| 交付金事業実施場所 | | 出水市高尾野町下高尾野地内 | | |
| 交付金事業の概要 | | 本路線は、市道西部縦線と市道大和線を結ぶ生活道路として利用されており、近年は道路沿線の農地が造成等により宅地化が進んでいる状況であるが、側溝が未整備であるため、側溝整備を実施する改修事業に交付金を充当します。 側溝工 L=74m 300型 L=68m 横断暗渠400型 L=8m 集水柵 1基 | | |
| 総事業費 | | 交付金充当額 | | 3,900,000 |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | | 3,900,000 |
| 交付金事業の成果目標 | | 本市では、第一次出水市総合計画(後期計画)に基づき、市道の改良及び舗装の更新により、生活環境の改善に取り組んでいます。当該路線は、住民の生活に密着した生活道路であり、道路沿線の側溝が未整備であるため、側溝整備を行うことにより路面排水処理が改善され、住民生活の利便性向上並びに地域住民の福祉の向上が図られます。 | | |
| 交付金事業の成果指標 | | 市道石坂大和線(945m)の側溝整備区間:平成28年度 17% → 平成29年度 25% | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用により、道路側溝工事費の一部に充当することができました。市道の側溝整備により道路の適正な管理及び道路通行の安全が確保され、成果指標である当該路線の側溝整備率25%を達成したことにより、住民生活の生活環境の改善が図られました。引き続き、道路整備事業に取り組み、地域住民の利便性向上並びに福祉の向上を図ることを継続する予定です。 | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | |
| 契約の目的 | | 契約の方法等 | 契約の相手方 | 契約金額 |
| 道路工事 | | 指名競争入札 | 株式会社アタックス | 4,003,000 |
| | | | | |
| 計 | | | | 4,003,000 |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | 無 | 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | 無 |